

平成 20 年度第 3 回日本放射線腫瘍学研究機構理事会

日時：平成 20 年 10 月 18 日（土） 12：00～13：00

場所：札幌パークホテル（和光の間）

出席者氏名

池田 恆、小口正彦、加賀美芳和、西村恭昌、早川和重、三橋紀夫、
委任状出席者氏名

秋元哲夫、田中良明、早瀬尚文、晴山雅人、不破信和、山下 孝、
欠席者氏名

辻井博彦、中野隆史、平岡真寛、山田章吾

審議事項

- 1) 第一号議案 議長ならびに議事録署名人の選任
- 2) 第二号議案 事務業務委託の変更について
- 3) 第三号議案 運営委員会の活動状況について
- 4) 第四号議案 教育・広報委員会の活動状況について
- 5) 第五号議案 各種委員会ならびに部位別委員会の活動状況について
- 6) 第六号議案 その他

議事の経過の概要及び議決の結果

- 1) 第一号議案 議長の選任

三橋紀夫理事長を議長に選出した。また、議事録署名人に池田理事ならびに小口理事を選出した。

- 2) 第二号議案 事務業務委託先の変更について

事務業務委託先を株式会社 ICS コンベンションデザインから株式会社メディカルトリビューンへ変更する旨の提案が三橋理事長からあり、経費がほぼ同額であること、内勤の事務員が専従で業務を行うようになること、ホームページの管理会社と同じであることなどの利便性があることから変更が承認された。
可及的に変更の手続きを行うことにした。

- 3) 第三号議案 運営委員会の活動状況について

- (1) ホームページについて

10 月 18 日から新しいホームページがスタートし、アドレスは従来のホームページと同じで、各会員への ID、パスワードは来週の 10 月 20 日に事務局からメールで送られるとの報告があった。既にオンライン決算運用、個人情報の移行、プロトコ

ール掲載、問い合わせのメールの設定も終わっており、所属や連絡先などの確認と修正は ID、パスワード受領後にしてもらうようになる。まだ完成していない部分があるが、順次完成させて行く予定である。

(2) 放射線腫瘍学の教科書

池田理事から放射線腫瘍学の教科書を JROSG と日本放射線腫瘍学会の共同出版物として南江堂から出版する旨の報告があった。今後は編集方針、盛り込むべき内容、教科書の対象者などについて作業部会を作って作業を進めることとした。委員としては、三橋、池田、秋元、小口、大西会員を考えており、6ヶ月ぐらいの間に、コンテンツや執筆者の決定を行うこととした。そこで、三橋理事長から西村日本放射線腫瘍学会総務理事に正式な共同執筆依頼と委員の選出の依頼をすることにした。

池田理事から作業部会の経費にと寄付の申し出があった。

4) 第四号議案 教育・広報委員会の活動状況について

小口委員長からホームページに一般向けに放射線治療についての理解を深めるためのサイトを掲載したこと、今後も漸次内容を充実していく旨の報告があった。委員会の活動を高めるために積極的に委員会を開催したいので、財政的援助をお願いしたいとの申し出があり了解された。

5) 第五号議案 各種委員会ならびに部位別委員会の活動状況について

(1) 臨床試験審査委員会

中村会員から提出された前立腺癌に関するプロトコルコンセプトの審査結果が中村会員に報告されていなかったことが判明し、昨日小口委員長から中村会員に事情を説明して了解を得たとの報告があった。

戸板会員が JGOG で施行している子宮頸癌の臨床試験の付随研究として、外照射による不全骨折の調査研究を佐賀大学の徳丸会員を研究代表者として行いたい旨の提案があり承認された。

根本委員からプロトコルの再提出がまだないと報告があった。

(2) 効果・安全性評価委員会報告

JROSG07-1 の研究代表者の木村会員から レベル I : Grade 3 の肺臓炎が発生したため、プロトコル上では通常報告の義務があるとして報告があったが、今回の放射線肺臓炎は予期される有害事象としてプロトコルに記載されていること、致死的な放射線肺臓炎 Grade 4 ではないことから効果・安全性委員会の審議は要しないと判断したとの報告があった。

(3) 肺・縦隔腫瘍グループ

早川グループ長から臨床試験の進捗状況ならびに前述の有害事象を安全評価委員会に報告したとの報告があった。現在は症状もほぼ軽快しており、DLT が 1 例発生

したということで、レベル I の症例数を 5 例追加し、計 10 例として症例集積を継続している旨の報告があった。

小細胞癌に対する国際研究参加について Komaki 教授と永田会員との間で詰めを行っているとの報告があった。

6) 第六号議案 その他

(1) 学術大会で報告した部位別治療成績の出版について

今回の成績を何らかの形で公表すべきでないかとの意見があり、晴山大会長と相談することにした。

(2) データセンターについて


早川副理事長から申し出のあったデータセンターを北里大学に依頼する件について意見を交わしたが、財政的な問題もありもう少し検討した上で、理事長が面会して、諸条件などを詰めることにした。

(3) 研究費について

西村副理事長から年間に1例も登録のない研究課題に研究費を配布するのは適切でないとの提案があり、検討した結果、症例登録のない研究課題には研究費を配布しないことにした。

以上

理事長 三橋 紀夫

三橋 紀夫 

議事録署名人 池田 恢

池田 恢 

小口 正彦

小口 正彦 